

小児喘息:対応のお願い

年 月 日

クラス

名前

保護者

小児喘息とはこんな病気です

小児喘息は、発作を予防するための治療を続けることで、症状をコントロールすることができる病気です。風邪や腹痛などと違い、小児喘息は元気なときにも薬を服用します。発作がないときに薬を服用することで、発作を予防することができ、健康な子供とまったく同じ生活を送ることができます。発作は気温差の大きい時や夕方にかけて出ることが多いので、特にこの時間帯には注意して見ていただくと助かります。

喘息発作とはこんな症状です

- ゼーゼー・ヒューヒューと苦しそうな呼吸をする。
- 肩で息をしている。
- 咳が出る。(咳き込む)
- タンが絡む。水分を摂った後にタンを吐き出す。
- 鎖骨の上やみぞおちのあたりが、呼吸のたびにペコペコしている。
- 落ち着きなく動き回る。(苦しくてじっとしてられず、ちょこちょこ動いてしまう)
- 機嫌が悪い。(苦しくてぐずっている場合があります)



お願いしたい対応 喘息発作の症状が見られた場合は、以下の対応をお願いいたします。

- **電話連絡をお願いいたします。** 様子をお伝えいただいて、できるだけ早くお迎えに行くようにします。場合によってはお迎えに行くまでの間に病院へ連れて行っていただくようお願いすることもございます。
- 新鮮な空気を吸わせる。(冬期は冷たすぎる空気、風に注意してください。)
- 水分をたくさんとらせてタンをきれやすくする。
- タッピング(手をお椀型に丸めて、手のひらの空気でポンポンとリズムカカルに背中を下から上へ向かって叩きます。タンが出やすくなります。)

優先順位	名前(続柄)	連絡先
1		自宅・会社・携帯
2		自宅・会社・携帯
3		自宅・会社・携帯
4		自宅・会社・携帯
5		自宅・会社・携帯

緊急を要する症状 このような症状が見られた場合は、すぐに病院に連れて行ってください。

- ぐったりしている。
- 唇が青い。
- 意識が薄れている。

かかりつけの + 病院名		電話番号	
受診科		住所	
主治医		特記事項	
診察券番号			

よろしくお願いいたします。

クラス

げんき

名前

しゅんちゃん

保護者

ひろし

小児喘息とはこんな病気です

小児喘息は、発作を予防するための治療を続けることで、症状をコントロールすることができる病気です。風邪や腹痛などと違い、小児喘息は元気なときにも薬を服用します。発作がないときに薬を服用することで、発作を予防することができ、健康な子供とまったく同じ生活を送ることができます。発作は気温差の大きい時や夕方にかけて出ることが多いので、特にこの時間帯には注意して見ていただくと助かります。

喘息発作とはこんな症状です

- ゼーゼー・ヒューヒューと苦しそうな呼吸をする。
- 咳が出る。(咳き込む)
- 鎖骨の上やみぞおちのあたりが、呼吸のたびにペコペコしている。
- 落ち着きなく動き回る。(苦しくてじっとしてられず、ちょこちょこ動いてしまう)
- 機嫌が悪い。(苦しくてぐずっている場合があります)
- 肩で息をしている。
- タンが絡む。水分を摂った後にタンを吐き出す。



お願いしたい対応 喘息発作の症状が見られた場合は、以下の対応をお願いいたします。

- **電話連絡をお願いいたします。** 様子をお伝えいただいて、できるだけ早くお迎えに行くようにします。場合によってはお迎えに行くまでの間に病院へ連れて行っていただくようお願いすることもあります。
- 新鮮な空気を吸わせる。(冬期は冷たすぎる空気、風に注意してください。)
- 水分をたくさんとらせてタンをきれやすくする。
- タッピング(手をお椀型に丸めて、手のひらの空気でポンポンとリズムカカルに背中を下から上へ向かって叩きます。タンが出やすくなります。)

優先順位	名前(続柄)	連絡先
1	さくら(母)	自宅・会社・携帯 03-1111-1111 OX株式会社
2		自宅・会社・携帯 090-2222-2222
3	ひろし(父)	自宅・会社・携帯 03-3333-3333 凸凹株式会社
4		自宅・会社・携帯 090-4444-4444
5		自宅・会社・携帯

緊急を要する症状 このような症状が見られた場合は、すぐに病院に連れて行ってください。

- ぐったりしている。
- 唇が青い。
- 意識が薄れている。

かかりつけの + 病院名	喘息病院	電話番号	03-6666-6666
受診科	小児科	住所	東京都中央区中央1-1-1
主治医	医師太郎	特記事項	診療時間外の場合は、 救急外来を呼び出してください。
診察券番号	555-55555		

よろしくお願ひいたします。